

# ひとを育てる活動

—チボリの子ども支援—

クリスマス・プレゼントありがとう！

— 色とりどりのサンダルをレムエハック、ラヒット、ベネフ3小学校の510人に —



生徒数240の大規模校レムエハックでは、合うサイズ、好きな色を選ぶのが大変！

→

← 穴のあいたサンダルを脱ぎ、贈られた新品に履き替えるベネフの児童



— チボリのカレッジ奨学生の手紙から —

看護師コース1年目、後期も頑張ります

— JOFPA 基金奨学生ゴルディ・マリー —

看護師コース1年としての大学生活は6月8日に始まりました。楽しみ半分、心配半分でドキドキしました。前期には11教科、計29単位の受講を決めました。このすべてにパスすることは大きな試練でしたが、7時半から始まる化学の授業に間に合うように早起きし、夕方の帰宅は6時半ごろになりました。これが毎日続きました。

先生の言葉「看護コースは緊張の連続よ！」は本当です。けれども大丈夫です。級友にではなく、自分自身に打ち勝つために勉学に打ち込めばやりとげられます。そして何よりも神様が示す道に従うならば大丈夫です。

11月4日には後期授業が始まります。今度は12教科30単位受講で、ますます大変になります。

将来看護師という専門職に就くための私の挑戦を支えていただき感謝申し上げます。まもなくクリスマスです。どうぞ楽しくお過ごしください。神の祝福をお祈りいたします。

社会見学の目的地は故郷のレイクセブ！

— ジェマイナ・グレース(MSU4年) —

お元気ですか？直接お会いできなくても、お手紙する機会があり嬉しいです。私は今、論文や課題にてんてこ舞いです。でも今月中には終えたいと思っています。ここ2、3日は、来週の試験準備のため徹夜で勉強しました。

次の土、日は、大学の社会見学ですが、なんと、行き先は私の生まれ故郷レイクセブ町です。チボリの文化に触れ、特に民話への理解を深めるため、有意義な社会見学にしたいです。

今はカレッジ生活を満喫していますが、これもご支援のおかげです。私も両親も言葉に言い尽くせぬほど感謝しています。どうぞ楽しいクリスマスと新年をお迎え下さい。



昨年四月、ガンダム学長による面接を受けた時のジェマイナ・グレース



新設された SCMSI カレッジ教育学部の次年度新入生のために、また、新制度のもと、生徒数が増えたハイスクール生のためにあと3室（1室20万ペソ約50万円）の床下活用による教室整備について、協力要請がありました。

ご関心ある方、事務局までお問い合わせください。

← 11月の後期授業から、快適な床下新教室で学ぶカレッジ生（右端の柱のプレートは、岡山さん寄贈を記したもの）